

国内随一の医療機器開発グローバル・エコシステム構築に向けた関西地域連携拠点自立化推進事業

代表機関：大阪商工会議所

分担機関：日本精密測器株式会社（R6のみ）

全研究開発期間：2023/6/6～2025/3/31

支援内容・体制：海外展開を見据え、ニーズ・シーズマッチングからアライアンス、事業化までを企業人材を育成しつつ一貫支援

- 関西の17の地域支援機関で構成する「関西医療機器産業支援ネットワーク」と一体的に事業を推進
- 関西のAMED「優れた医療機器の創出に係る産業振興拠点強化事業」採択6拠点等と連携
- 経験豊富な支援人材（総合コーディネーター、専門コーディネーター）を配置し、あらゆる案件の課題に対応
- ニーズ・シーズマッチングやアライアンス構築支援によるプロジェクト組成から企業の課題に応じたコンサルティング、海外展開、人材育成など事業化まで一貫支援
- 海外機関との連携により、国内外の市場展開を見据えた「出口戦略」の立案・実行を支援
- アカデミアとの共同研究による医療機器開発プロジェクトのモデルケース創出に向けてプロトタイプ開発を支援

成果・実績：医療機器開発の公募事業等に11件が採択

- 101件の医療機器開発プロジェクトを支援し、そのうち46件を重点支援案件として選定してハンズオン支援を実施。※R3～4事業支援案件含む
- 上記支援を通じて、医療機器開発の公募事業等に25件申請・11件が採択。

支援イメージ

関西地域連携拠点による事業化支援スキーム

